

# グロワーファクト

## パンアメリカン・シード品種栽培指針

PanAmerican Seed®

### アングロニア F<sub>1</sub>セレニータ シリーズ

#### Angelonia Serenita F<sub>1</sub> Series

(*Angelonia angustifolia*)

パンアメリカン・シードが初めて実生化に成功したアングロニア セレナシリーズに次ぐコンパクトな草姿の姉妹シリーズ。 2019年5月新規作成  
ピンチなしで手間なしで非常に容易に栽培出来、コンパクトな草姿を生かしてコンテナへの寄せ植えに特に最適。

プラグ生産期間 (288穴) : 5~6週  
鉢上げから出荷まで: 8~9週 (栽培する環境の日長、光環境、温度条件による。)

#### 基本情報

日照環境	開花期間	草丈	草幅	植栽間隔
直射日光下	晩春から晩秋	30-36 cm	30-36 cm	20 cm

#### 発芽環境

種子形態	推奨プラグサイズ	1セルあたりの播種数量	プラグ生産期間(週)	発芽日数(日)	用土 pH/EC値	覆土
ペレット種子	288	1	5-6	4-5	5.5-6.0 pH 0.75 mmhos/cm	不要
	128	1	6-7			

#### プラグ生産

	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	ステージ 4
水分量	レベル 4	レベル 3	レベル 2-4	レベル 2-4
温度環境	22-24°C	20-23°C	20-23°C)	18-19°C
光環境		1,000-2,500 f.c. (10,800-26,900 Lux)	1,000-2,500 f.c. (10,800-26,900 Lux)	2,500-5,000 f.c. (26,900-53,800 Lux)
施肥		100ppm N以下 - 0.7 EC以下	100-175ppm N 0.7-1.2EC以下	100-175ppm N 0.7-1.2EC以下

#### 生産のポイント

- 発芽には光を必要とする為、覆土は不要。
- 乾燥気味に管理を行う必要があるが萎れさせないような水管理が必要。

## 鉢上げから出荷まで

生育温度	用土 pH・EC値 管理目標	施肥量	日長反応
日中温度：18-24℃ 夜間温度：18-19℃	5.8-6.2pH 1.5-2.0mmhos/cm	175-225ppm N 1.2-1.5EC	デイニュートラル

## 栽培期間

鉢サイズ	ポットあたりの プラグ定植数	栽培期間 (週)	シーズン
カットバック～	1 (ppp)	8 - 9 (週)	晩春
10.5cmポット	1 (ppp)	8 - 9 (週)	晩春

## 出荷時におけるキーポイント

- 栽培温度が18℃以下の環境では生育が緩慢となる。
- 昼温が高い環境での栽培は徒長する原因となり適宜矮化剤を施用する。
- ピンチは不要であり、ピンチを行うと株が乱れることに加え、開花が遅れ、より栽培期間が長期間必要となる。

## 品種写真



2020年度より新たにローズが加わり単色として7品種を販売しております。

## 【注意点】

本グロウファクトのご利用にあたっては、ここで提示している栽培情報は基本的な指標としてご利用下さい。栽培期間などは生産地の立地条件や作型、また施設などの個々の環境や条件によって異なります。また、殺菌・殺虫薬剤や生長制御処理剤の処理方法については栽培される当該国や地域の法令や規則を遵守し、注意書きや使用方法に従って正しくご利用下さい。

PanAmerican Seed Co.

622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA.

60185-2698 630 231-1400 Fax: 630 231-3609 PanAmSeed.com™ denotes a trademark of and © denotes a registered trademark of Ball Horticultural Company in the US. It may also be registered in other countries.

©2018 Ball Horticultural Company